

詳細情報

Cisco IP Interoperability and Collaboration System (Cisco IPICS) サーバの詳細については、『Cisco IPICS Server Administration Guide, Release 2.0(1)』を参照してください。

Cisco IPICS のすべてのマニュアルについては、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cis/c_ipics/index.htm



Cisco, Cisco Systems, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0610R)

Copyright © 2006 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

DOC-J-7817866=
78-17866-01-J
flhi0707



クイック スタート



Cisco IPICS サーバ

Cisco IPICS サーバについて

拡張サーバ機能

セキュリティ機能

Cisco IPICS ポリシー エンジンとダイヤル エンジンの概要

ブラウザに関する指針

Administration Console の使用方法

Administration Console の引出しの情報指
定

Cisco IPICS サーバについて

Cisco IPICS は、音声チャネルと仮想トーク グループ (VTG) を相互接続します。このサーバを使用するには、少なくとも1つのライセンスをアップロードし、インストールする必要があります。購入するライセンスは、基本的に次のライセンス可能な機能を備えています。

- 同時使用可能な陸上移動無線 (LMR) チャネルポート数
- 同時使用可能なマルチキャスト VTG ポート数
- 同時に許可する PMC ユーザ数
- 同時に許可する IP Phone ユーザ数
- 同時に許可するダイヤル ユーザ数
- 操作ビュー (ops view) の総数

(注): Cisco IPICS ポリシー エンジンを使用可能にするには、ポリシー エンジン機能も含むライセンスをインストールする必要があります。

拡張サーバ機能

Cisco IPICS サーバには、次の機能があります。

- 新しい Cisco の標準グラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI)
- ユーザ、チャネル、および VTG の新たな動作アトリビュートのサポート
- サービサビリティの向上

- ポイントツーポイント接続をサポートする直接 2 方向ダイヤルおよび直接ダイヤルの機能
- 新規および追加の Cisco MCS サーバのハードウェアサポート

セキュリティ機能

このサーバでは、次のようなセキュリティ面の拡張機能も多数採用されています。

- オペレーティング システムおよびアプリケーションの強化 (コマンドライン モードでの Linux 実行、ipicsadmin という非ルート Linux ユーザによる Cisco IPICS アプリケーションの実行、Cisco IPICS アプリケーション データベースへのより限定的なアクセスなど)
- アプリケーション パスワードの強化 (高度なパスワードの強制、パスワード有効期間の設定、無効なログイン試行が最大回数に達した場合のユーザ アカウントのロックアウトなど)
- ハードウェア SNMP サポート (SNMP を使用して管理される Management Information Base (MIB) ネットワーク オブジェクトの導入など)

Cisco IPICS ポリシー エンジンとダイヤル エンジンの概要

ポリシー エンジンは、テレフォニー ダイヤル機能を使用可能にし、ポリシーとユーザ通知の管理および実行機能を提供します。Policy Engine タブには、Policy Management と Dial Engine の各引出しがあります。

ダイヤル エンジンは、標準およびカスタムのスクリプトとプロンプトを提供します。このようなスクリプトやプロンプトによって、テレフォニー ユーザ インターフェイス (TUI) による着信および発信コールの対話操作やユーザへの音声説明が可能になります。Control Center で、システムのステータスを監視し、トレースを設定できます。

ブラウザに関する指針

Administration Console を使用する場合は、ブラウザに関して次の指針があることに注意してください。

- Cisco IPICS では、Internet Explorer バージョン 6.0.2 以上のみをサポートします。
- Administration Console のウィンドウで最新の更新済み情報を表示するには、そのウィンドウの表示に使用したボタンまたはタブを頻繁にクリックして、ウィンドウをリフレッシュします。

- Cisco IPICS を使用する場合は、マシンにインストールされたブラウザのポップアップ ブロッカー ソフトウェアをあらかじめすべて無効にしておきます。
- 同一マシンでは、Administration Console の各機能で開くブラウザ セッションは 1 つのみにします。
- ブラウザ関連のメモリの問題を回避するために、長時間にわたる Administration Console の使用後は、ブラウザを終了してから再起動します。

Administration Console の使用方法

Administration Console にログインするには、次の手順に従います。

1. ブラウザを起動し、Address フィールドに Cisco IPICS サーバの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
2. ユーザ名およびパスワードを入力します。
3. **Log In** をクリックします。

Cisco IPICS Administration Console は、使用者のユーザ ID に関連する情報を表示した My Profile ウィンドウとともに表示されます。グラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI) の左側に引出しが並んで表示され、GUI の上部には追加機能にアクセスするためのタブが表示されます。

Cisco IPICS のインストールに関する情報を表示するには、Administration Console の **About** リンクをクリックします。

オンライン ヘルプにアクセスするには、Administration Console の **Help** リンクをクリックします。

Cisco IPICS からログアウトするには、Administration Console に表示されている **Logout** リンクをクリックします。

Administration Console は、使用されない状態が 30 分経過するとタイムアウトします。タイムアウトが発生すると、再びログインするように求められます。

Administration Console の引出し の情報指定

Administration Console には、複数の情報引出しとタブがあります。

(注): 引出し内の入力フィールドの横にアスタリスク (*) が表示されている場合、それは必須情報です。

ユーザがアクセスできるタブと引出し (ユーザのロールに応じて異なります) について、次に説明します。

Server タブ: Server タブには次の引出しが含まれます。

- **Home:** ユーザが個人データの管理と PMC のダウンロードに使用するウィンドウが含まれます。

- **VTG Management:** ディスパッチャが VTG とイベントの管理に使用するウィンドウが含まれます。

- **User Management:** オペレータがユーザとユーザ グループの管理に使用するウィンドウが含まれます。

- **Configuration:** システム管理者がさまざまなコンポーネント (チャンネル、操作ビュー、RMS など) の設定に使用するウィンドウが含まれます。

- **Administration:** 管理者が機能 (ライセンスやデータベース管理など) の管理に使用するウィンドウが含まれます。

- **PMC Management:** システム管理者が PMC のカスタマイズ管理に使用するウィンドウが含まれます。

- **Serviceability:** システム管理者がシステム ステータスの監視に使用するウィンドウが含まれます。

Policy Engine タブ: Policy Engine タブには、Policy Management と Dial Engine の各引出しが含まれます。このタブにはすべてのユーザがアクセスできますが、実行できる機能はユーザ ロールによって異なります。

(注): Cisco IPICS サーバの機能、およびこのリファレンス カードに記載されているその他の情報の詳細については、『Cisco IPICS Server Administration Guide, Release 2.0(1)』を参照してください。